

都市経営会議委員を募集します

平成23年度からの新しい総合計画の策定をテーマに、千歳市の課題を見つけ、これからのまちづくりの目標などについて、一緒に話し合ってみませんか？熱意のある方のご応募をお待ちしています。

対象・市内に居住、通勤・通学する18歳以上の方で、月1回程度平日の夜間または休日に開催する会議に継続して参加できる方

※報酬などの支給はありません。
※学歴や経験は問いません。

募集人員・20人程度

任期・1年間（平成21年4月から平成22年3月までを予定）

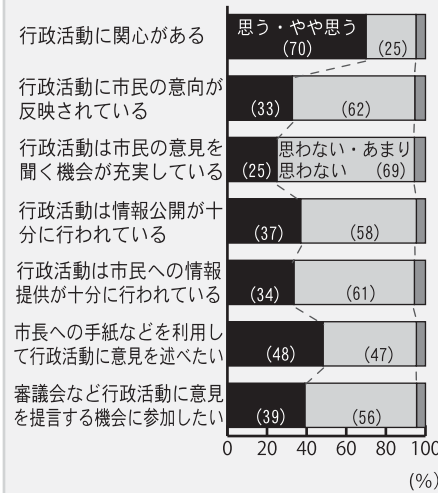
応募方法・所定の応募用紙に、応募動機など必要事項を記入し、企画課（市役所2階）に持参・郵送または市のホームページからご応募ください。

※応募用紙は企画課と市内公共施設で配布。市のホームページからも入手できます。ご希望の方は郵送します。

応募期限・3月27日（金）

※委員は応募者から選考して決定します。

【図11】行政活動や市民参加の評価と意向



【表4】市民協働のまちづくりで重要なこと-複数回答-

項目	割合 (%)
① まちづくりの計画づくりに市民が参加できる機会を増やす	51
② まちづくりへの提案や提言の機会を増やす	48
③ 行政と市民が持つまちづくりの情報共有	46
④ 市民と市職員が接する機会を増やしお互いの理解を深める	40
⑤ 市民協働の考え方をPRするイベント・事業を実施する	34
⑥ 市民や団体など主体的なまちづくり活動の支援を拡大する	21
⑦ 市民が打ち合わせや作業のできる活動拠点を整備・充実する	16

市民参加

市民の皆さんの行政活動への関心は高く、今回の調査では7割の方が関心があると答えています。「市民の意向の反映」、「市民の意見を聞く機会」、「情報公開」、「市民への情報提供」といった市民参加に対する市の取組については、

半数以上の方がもの足りなさを感じています。また、「市長への手紙などを利用して行政活動に意見を述べる」では積極的な意見と消極的な意見が二分し、「審議会など行政活動に意見を提言する機会に参加」では消極的な意見が6割近くを占めました（図11）。

また、「市長への手紙などを利用して行政活動に意見を述べる」では積極的な意見と消極的な意見が二分し、「審議会など行政活動に意見を提言する機会に参加」では消極的な意見が6割近くを占めました（図11）。

市が進める市民協働によるまちづくり。市民の皆さんは、これを進めるために必要なものとして、計画をつくるときの市民参加、提案や提言の機会充実、まちづくりの市民と市の情報の共有が特に重要と考えています（表4）。

市民協働

市が進める市民協働によるまちづくり。市民の皆さんは、これを進めるために必要なものとして、計画をつくるときの市民参加、提案や提言の機会充実、まちづくりの市民と市の情報の共有が特に重要と考えています（表4）。

市民参加【まちづくりに関心が高い市民、情報の共有が重要】

都市経営会議委員の応募先記事についてのお問い合わせは・・・

企画部企画課主査
長期総合計画策定担当
☎ (24) 0439

市は現在、千歳市の新しい総合計画「（仮称）第6期総合計画」（平成23～32年度）の策定を進めています。

10年後の千歳の姿

新しい総合計画は、10年後の私たちのまちの姿、将来像を表すものです。私たちのまちの姿は私たち自身が考え、まちづくりは私たちの力で実現していくものです。

計画づくりは、今回の市民まちづくりアンケート調査と同様に行った平成17年と平成10年の調査結果との比較を行い、市民の皆さんの意識の変化を把握しながら進めていきます。

また、市民の皆さんに参加していただく都市経営会議や、市民の皆さんからご意見を聞くパブリックコメントなどを行い、多くの皆さんに計画づくりに関わっていただきたいと考えています。

千歳が住み続けたいまちであり続けるために、計画づくりへの皆さんの参加をお待ちしています。

さまざまな場面で行われる「市民参加」の会議



支援環境の充実が求められる「子育て」

